

▽ 友知 政樹 教授 TOMOCHI, Masaki



所 属 : 経済学部 地域環境政策学科

担当科目 : 計量経済学, 環境統計学、沖縄社会統計論,  
ゼミ, 経済統計情報解析(大学院)など

学歴等のプロフィール ①【主要学歴】 ②【学位】 ③【所属学会】 ④【主要な社会的活動】

- ① 1992年03月 沖縄県立開邦高等学校卒業  
1998年03月 中央大学総合政策学部政策科学科卒  
2002年12月 カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)数理行動科学研究所(IMBS)博士課程修了
- ② Ph.D. 数理行動科学
- ③ 琉球民族独立総合研究学会(ACSILs)  
沖縄経済学会(OEA)  
数理社会学会(JAMS)
- ④ 沖縄県インターンシップ検討委員会(2008年 )  
沖縄県立開邦高等学校評議委員(2010年-2012年)  
沖縄県入札契約適正化委員会(2013年-).

研究分野

数理行動科学 / 経済学 / 社会学

キーワード: 琉球独立論, 在沖米軍基地問題, 数理社会学, ゲーム理論, 社会ネットワーク分析, 計量社会科学

研究業績等

【主要論文及び主要著書など】

主要論文

- The Legitimacy and Significance of the Independence of the Ryukyus  
TOMOCHI Masaki  
STRATEGY AND MANAGEMENT 3 39-40 2014年5月 [査読有り][招待有り]
- ポイント制度によるソーシャル・ネットワーキング・サービスの活性化  
七條 達弘、友知 政樹、他

理論と方法 28(2) 165-185 2013年10月 [査読有り][招待有り]

- 加算的・乗算的ランダムウォークと富の偏在  
河野 光雄、友知 政樹、佐野 健一  
総合政策研究(中央大学) 21 37-50 2013年
- 機会均等社会における富の偏在と適性化に関する確率過程モデル —パレートの法則の再考—  
佐野 健一、友知 政樹、河野 光雄  
総合政策研究(中央大学) 20 1-10 2012年
- Emergence of Hierarchical Small-world Property in SNS for College Students  
Atsushi Tanaka & Masaki Tomochi  
NOLTA 2012 2012年 [査読有り]
- Fractal Structure of Small World in a Friendship Network  
Masaki Tomochi, Atsushi Tanaka, & Tatsuhiro Shichijo  
沖縄国際大学経済論集 8(1) 2012年
- AO入試制度に関する一考察  
友知 政樹  
沖縄国際大学経済論集 8(1) 2012年
- 労働カフローデータによる沖縄県の雇用・失業分析 —中間報告—  
友知 政樹  
経済環境研究所調査報告書 1 81-85 2011年
- 友だち関係ネットワークの階層化とスモールワールド性の入れ子構造について—学生専用 SNS のデータ分析とモデリングおよびシミュレーション—  
友知 政樹、田中 敦、七條 達弘  
理論と方法 26(1) 83-97 2011年 [査読有り][招待有り]
- Stratification and Nested Structure of Small World in a Friendship Network —Data Analysis, Modeling, and Simulation on a Social Networking Service a.k.a. “Tomocom”  
Masaki Tomochi, Atsushi Tanaka, & Tatsuhiro Shichijo  
第7回ネットワーク生態学シンポジウム報告書 2011年
- 在沖米軍人等の施設・区域外居住に関する一考察(2) —沖縄県における「基地外基地」問題について—  
友知 政樹  
沖縄国際大学経済論集 6(2) 131-142 2010年
- A model of a nested small-world network  
Masaki Tomochi  
Sociological Theory and Methods 25(1) 19-29 2010年 [査読有り][招待有り]
- 在沖米軍人等の施設・区域外居住に関する一考察—北谷町砂辺区の“基地外基地問題”の事例—  
友知 政樹  
沖縄国際大学経済論集 5(1) 83-103 2009年
- スモールワールドの検証とフラクタルモデル  
友知 政樹  
臨時別冊・数理科学 SGC ライブラリ 65 99-107 2008年 [査読有り][招待有り]

- 社会規範形成のマイクロシミュレーションー歩行者の衝突回避行動と通行帯形成ー  
佐野 健一、友知 政樹、河野 光雄  
総合政策研究(中央大学) 15 81-93 2007 年
- 世界(世間)は本当に狭いのか?ーフラクタル $\beta$ モデルー  
友知 政樹  
総合政策研究(中央大学) 15 59-79 2007 年
- 「コミュニティレベルでの団体割引料金体系」の実証研究ーブロードバンド網へのユニバーサルアクセス確保に向けてー  
友知 政樹  
沖縄国際大学経済論集 4(1) 47-58 2007 年
- 次世代ユニバーサルアクセスの実現に向けてー「コミュニティレベルでの団体割引料金体系」の可能性ー  
友知 政樹  
Stanford Japan Center Discussion Paper 2006 年
- 秩序の自発的形成: 重層的意思決定の影響  
友知 政樹、佐野 健一、河野 光雄  
総合政策研究(中央大学) 13 39-46 2005 年
- 多元価値社会のダイナミクス  
友知 政樹  
総合政策研究(中央大学) 12 31-37 2005 年
- 裏切り戦略のニッチ: ランダムなリンクの影響  
友知 政樹  
総合政策研究(中央大学) 12 19-22 2005 年
- 競合する財の普及過程: グローバルなネットワーク外部性とローカルな相互作用の影響  
友知 政樹、村田 裕章、河野 光雄  
総合政策研究(中央大学) 12 3-17 2005 年
- A consumer-based model of competitive diffusion: the multiplicative effects of global and local network externalities  
Masaki Tomochi, Hiroaki Murata, & Mitsuo Kono  
Journal of Evolutionary Economics 15(3) 273-295 2005 年 [査読有り]
- Defectors' niches: prisoner's dilemma game on disordered networks  
Masaki Tomochi  
Social Networks 26(4) 289-351 2004 年 [査読有り]
- ダイナミック空間ゲームー多元価値社会のダイナミクスー  
友知 政樹  
ANNUAL REPORT OF THE MURATA SCIENCE FOUNDATION 18 347-353 2004 年
- Spatial prisoner's dilemma game with dynamic payoff matrices  
Masaki Tomochi & Mitsuo Kono  
Physical Review E 65(2) 1-6 2002 年 [査読有り]
- 世代依存型ペイオフをもつ「囚人のジレンマ」ゲームによる社会発展

友知 政樹、河野 光雄

総合政策研究(中央大学) 3 79-91 1998 年

➤ Chaotic Evolution of Arms Races

Masaki Tomochi & Mitsuo Kono

CHAOS 8(4) 808-813 1998 年 [査読有り]

主要書著など

➤ 島嶼経済とコモンズ

編著:松島泰勝、著:友知政樹、他(担当:分担執筆, 範囲:第3章 沖縄(琉球)における「基地外基地」問題について—在沖米軍人等の施設・区域外居住の問題—)

晃洋書房 2015年3月

➤ 社会学入門

友知 政樹、他(担当:共著, 範囲:第6章 社会心理 なぜ流行が起こるのか—いき値)

朝倉書店 2014年11月

➤ ソーシャル・メディアでつながる大学教育 —ネットワーク時代の授業支援—

籠谷 和宏、友知 政樹、他(担当:共著)

ハーベスト社 2013年12月

➤ 沖縄における若年就業の可能性(沖縄国際大学 沖縄経済環境研究所 叢書)

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:労働カフローデータから考える沖縄県の雇用・失業問題)

東洋企画 2012年

➤ 現代社会学事典

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:「エージェント・ベイスト・モデル」「構造同値」)

弘文堂 2012年

➤ 二〇一〇年度沖縄国際大学うまんちゅ定例講座「地域と環境ありんくりん —経済発展と快適環境の調和を目指して—」

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:沖縄県における「基地外基地」問題について—在沖米軍人等の施設・区域外居住を考える—)

東洋企画 2011年

➤ 日本大百科全書(ニッポニカ)

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:スモールワールド・ネットワーク(すもーるわーど・ねっとわーく))

小学館 2008年

➤ よく分かる社会心理学

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:「6-3. 弱い紐帯の強さと構造的すきま」「6-4. 普及とネットワーク」「6-5. 閾値モデルとクリティカル・マス」)

ミネルヴァ書房 2006年

➤ 社会をくモデル>でとく! —数理社会学への招待

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:「14. なぜサッカーはブームになったのか」「34. なぜ広く浅いつきあいのほうが就職に有利なのか」)

勁草書房 2004年

➤ 統計学の基礎

友知 政樹 (担当:共著)

牧野書房 2003 年

#### その他

➤ スコットランド訪問報告

友知 政樹

月間琉球 19 2014 年 11 月 [依頼有り]

➤ 【時の潮流】「琉球民族独立総合研究学会」第1回学会大会・総会／オープン・シンポジウムを開催！第2回目は2014年2月下旬に宮古島で

友知 政樹

N27 2 2013 年 12 月 [依頼有り]

➤ 第6次琉球処分の視点から MV22 オスプレイの琉球強行配備を考えるー「琉球独立総合研究学会(仮称)」の設立をめざしてー

友知 政樹

うるまネシア (《特集》しまんちゅは独立を夢見るか) 15 39-42 2013 年 2 月 [依頼有り]

➤ 失われた40年、その先の希望

友知 政樹

うるまネシア (《特集》それぞれの「復帰40年」) 14 61-64 2012 年 5 月 [依頼有り]

➤ 世間(世界)は本当に狭いのか？ーフラクタル  $\beta$  モデル ー

友知 政樹

ネットワーク生態学研究会・第2回サマースクールにおけるオリジナル・テキスト 2006 年

#### 【Eメール・ホームページ等】

<http://researchmap.jp/read0111690/>

2016 年 7 月 1 日現在